

樹林型観察会

～異なる樹林型の植物を観察～

本園では、日本の代表的な11種類の樹林を再現して展示しています。

この観察会では、樹林型間の違いについて、各樹林型の由来地の環境に対する植物の適応の視点から解説します。

常緑樹の葉は落葉樹の葉に比べて、厚くて硬いのはなぜでしょう？

落葉樹はなぜ秋に葉を落とすのでしょうか？

そんなことを考えながら、林を巡ってみませんか？

日時:2022年9月10日(土)[雨天実施] 13時30分～15時

場所:大阪公立大学附属植物園 (植物園 展示・実習室に13時25分集合)

講師:小口 理一 (おぐち りいち) 理学研究科准教授

(授業の一環として実施するため、一部学生が説明します)

参加料:無料 (入園料350円 は必要、中学生以下は無料)

参加方法:当日開園後に植物園事務所窓口にて参加整理券を配付

先着15名様までとなります。参加希望者は窓口にてお申し付けください。

*参加にあたって新型コロナ感染症対策として、お名前と連絡先電話番号を提出いただきます。

*参加の際は、マスクの着用とソーシャルディスタンス確保のご協力をお願いします。

【お問い合わせ】大阪公立大学附属植物園

〒576-0004 交野市私市2000

TEL 072-891-2059 メール:gr-bg-info@omu.ac.jp